

## 第3期大阪府食の安全安心推進計画の進捗状況について

施策内容	施策内容	平成28年度 (基準値)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度	令和4年度
府の取組	目標指標	実績	実績	実績	実績	実績	実績(見込)	最終目標	評価
成果の測定 「あなたは、現在流通している食品が安全・安心だと思いますか?」というアンケートを実施	成果目標 食の安全性に不安を感じる府民の割合	21.5%	19.1%	16.8%	-	18.1%	19.4%	15%以下	-
施策の柱1 生産から消費に至る各段階での食の安全性の確保									
②畜産物の安全対策 伝染性疾病のまん延防止のための衛生対策や飼料添加物等の適正使用等について、畜産農家に巡回指導を実施	畜産農家に対する監視指導 (監視施設数)	全施設	全施設	全施設	全施設	全施設	全施設	全施設	達成
⑤養殖生産安全対策 養殖魚介類の伝染性疾患のまん延防止のため、養殖場等に対し、魚類防疫に関する講習や指導監視を実施	養殖場に対する監視指導 (監視施設数)	24施設	23施設 (全施設)	27施設 (全施設)	27施設 (全施設)	21施設 (全施設)	21施設 (全施設)	21施設 (全施設)	達成
⑥大阪府食品衛生監視指導計画に基づく監視指導 大阪府食品衛生監視指導計画を策定し、計画に基づく営業施設の監視指導を実施	食品関係営業施設の監視指導 (監視施設目標数の達成率)	105.4%	96%	99%	84%	77%	-	100%以上	食品衛生法の改正に伴う営業許可・届出制度の変更により施設数の予測が困難となり、令和4年度は監視施設目標数を設定しなかったことから、達成率の実績(見込み)を算出していません。
⑪大阪府食品衛生監視指導計画に基づく食品等の試験検査 監視指導計画に基づき、府内で製造された食品や流通している食品の検査を行い、違反食品や不良食品を排除	流通食品の試験検査 (検査実施予定数の達成率)	93.8%	90%	98%	29%	55%	99%	100%以上	概ね達成
⑬無承認無許可医薬品(いわゆる健康食品)に係る医薬品成分検査 医薬品成分の含有の有無を調べるため、健康食品の買上検査を実施	無承認無許可医薬品の排除 (いわゆる健康食品の買上検査件数)	15検体	20検体	20検体	0検体	14検体	20検体	20検体	達成
⑭食品表示の適正化の推進 食品表示法に基づく表示の適正化の推進に向け、食品表示指導員が生鮮食品の原産地表示等について店舗の監視指導を実施	巡回点検店舗における表示状況 (概ね正しく表示されている店舗割合)	90.3%	86%	87%	88%	83%	87%	90%	未達成 改正食品衛生法の施行で新たに営業実態を把握し、今年度、初めて巡回点検を実施した店舗が増えたため、全体として適正表示ができていない店舗の割合が伸びず、目標達成に至らなかった。
⑰食品表示ウォッチャー兼推進員制度の推進 食品表示ウォッチャー兼推進員制度を設け、食品の表示状況をモニタリングし府に報告する食品表示ウォッチャーの活動を推進	食品表示ウォッチャー兼推進員制度の推進 (府内市町村の配置率)	80.6%	86%	82%	-	-	-	(新規事業へ転換)	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた事業の見直しによる2年間の休止を経て、令和4年度より本事業の目的を踏襲しつつ、食品表示に関する新たな消費者教育事業を開始。
⑩新たな食品表示制度の普及啓発 食品関係団体が主催する食品表示学習会への講師派遣や、事業者からの表示相談対応等、事業者の適正表示に関する取組を支援	新たな食品表示制度の普及啓発 (食品表示学習会の開催数と理解度)	17回・-	24回・92%	22回・96%	2回・-	6回・91%	9回・96%	10回・95%	概ね達成
施策の柱2 健康被害の未然防止や拡大防止									
施策の柱3 情報の提供の充実									
⑪リスクコミュニケーションの実施 行政や食品事業者、消費者などの関係者が食品のリスクについて情報共有、意見交換を行い、相互理解を深めるためのリスクコミュニケーションを実施	リスクコミュニケーションの実施 (シンポジウム等の実施回数と理解度)	10回・77.4%	10回・97.3%	12回・96%	5回・94%	3回・92%	7回・93.8%	10回・90%	未達成 集合形式の体験学習会を中止するなど、一部事業縮小したこともあり、目標達成には至らなかった。
⑭ホームページやメールマガジン等による情報提供 食の安全安心に関する幅広い情報を府民や食品関連事業者に提供。メールマガジン等により、正確で分かりやすい情報等を府民のニーズに合わせて適時発信	大阪府食の安全安心メールマガジンによる情報提供(登録者数)	6,924名	8,251名	8,628名	8,732名	8,818名	8,971名	12,000名	未達成 関係団体等の協力のもと、周知に取り組んだが、登録数は微増にとどまり、目標達成には至らなかった。
⑯ホームページやメールマガジン等による情報提供 広報誌などの紙媒体を活用した食の安全安心に関する情報提供	紙媒体を活用した情報提供 (広報誌・広告等への掲載回数と部数)	55回・50万部	81回・154万部	74回・113万部	57回・84万部	73回・154万部	80回・170万部	66回・60万部	達成
⑰食品衛生講習会等の実施 家庭における食中毒予防や食品表示等に関する正しい知識を普及するため、府民に対して講習会を実施	食品衛生講習会等の開催 (府民の参加者数)	3,614名	2,580名	2,226名	300名	531名	1,200名	4,000名	未達成 コロナ禍の影響により関係機関等からの開催要望が減っている状況等もあり、目標達成には至らなかった。
施策の柱4 事業者の自主的な取組の促進									
⑭大阪府農業管理指導士の育成・研修の開催 農業使用の指導的立場にある大阪府農業管理指導士の育成・研修を開催	農業管理指導士の育成 (農業管理指導士認定者数)	1,091名	1,171名	1,144名	1,170名	1,240名	1,200名	1,000名以上	達成
⑯大阪エコ農産物認証制度の推進 大阪エコ農産物認証制度を設け、農業と化学肥料の使用量が、府内の標準的な使用量の半分以上になるように府が設定した基準以下で栽培された農産物を、市町村・JA等と連携して府が認証	大阪エコ農産物認証制度の推進 (面積:ha)	556ha	529ha	517ha	517ha	523ha	513ha	576ha	未達成 平成30年度の台風による施設被害で減少し、回復していない。また、高齢化等による農家の減少もあり、目標達成には至らなかった。
⑰HACCPの導入支援 HACCPの普及を図るため、全ての食品事業者で導入、運用できるよう助言や指導を実施	HACCPセミナー等の開催 (参加者数)	660名	1,700名	2,100名	900名	2,700名	2,100名	3,500名	未達成 コロナ禍の影響により関係機関等からの開催要望が減っている状況等もあり、目標達成には至らなかった。
⑲大阪版食の安全安心認証制度の推進 食品関連事業者による自主的な衛生管理やコンプライアンス・危機管理の積極的な取組を府が指定する第三者機関が評価し、一定水準以上にあると認められる施設を認証	大阪版食の安全安心認証制度の推進 (認証施設数)	195施設	238施設	343施設	420施設	537施設	540施設	600施設	未達成 新規申請数の減少及び未更新施設の増加により、目標達成には至らなかった。